

The page features a minimalist design with three overlapping blue circles of varying sizes and two thin blue diagonal lines. The circles are positioned in the upper right and lower right areas, while the lines cross the page from the top left to the bottom right.

# 令和4年度 事業報告書

事業報告の内容を補足する重要な事項についてはありません。

社会福祉法人 花の園会

令和4年度を振り返って

#### — 小学校との連携 —

袋井市では幼小中一貫教育を行っている。その仕組みを利用して、小学校との連携を強化してきた。特に効果的だったのは、学校の先生方が幼児教育を参観したりして理解を深めて頂いたことで、園のアプローチカリキュラムと学校のスタートアップカリキュラムのかみ合わせが良くなったことではないかと思う。その結果、新1年生は例年よりも落ち着いていて、一人も泣くことなく登校しているとの報告を聞いて大変うれしく思った。今後も子どもたちが安心して就学できるよう、教育施設と連携して環境を整えていきたい。課題としては、開所時間中に園児がずっといる保育施設では、幼小中一貫教育関係の会議に人員を割きづらく、あまり参加できなかった。

#### — バックオフィスの効率化 —

フロントオフィスに注意を払うべきことが多くなってきているため、年々バックオフィスが行き届かなくなっている。行政監査などの対応は比較的ICTやデジタルファイリングされたものでも認めてくれるようになってきているが、効率化や省略したところを細かく指摘されてしまうこともある。その結果、紙ベースで対応したり、あまり重要な意味を持つとは思えない書類を作る必要がまだまだある。中には対外的な信用を維持するための必要な対応も含まれるが、実態として「しっかりやっています感」を醸し出すためだけに存在しているものも多くあり、このあたりの切り分けと割り切りをどうするのか落としどころを考えたい。人材確保が困難な状況が続いており、労働人口が減少していくことがあきらかなので、より一層の効率化や選択と集中、あるいは内部牽制について社会的な意識を変えていく必要があると感じる。

#### — 入所関係 入所児の事前把握について —

現在の利用調整では、支援が必要な子について事前に把握できる方法がない。どのような体制で新入園児を受け入れるかは施設にとっては非常に重要な情報のため、各機関が連携して情報共有できる体制が必要だと感じる。行政が認識している仕組みと現場間の実際のやり取りには解離があり、実態として連携はブツブツと切れていることに気づかれていない。この状態が続けば、現在の支援が必要な子の多さを考えると、いつか加配保育士が追い付かない状態となるか、または必要以上に加配保育士を配置して園の経営を圧迫するかのいずれかの状態となる。これでは毎年ギャンブルをするの

と同じことになってしまうため、必要な職員を必要なだけ配置できるよう、事前に分かる情報は知ることができる体制を整えて欲しい。

### — 入所状況 定員割れ —

少子化と施設増により0歳児入所の見通しが立たなくなっている中で、職員配置や採用予定数などの予想をすることができず、毎年ギャンブルをしている状態が続いている。途中入所に備えて職員を定員分配置しているが、もし予想が外れて、単価の高い低年齢児の定員割れ状態が続いた場合は赤字となる。その状態が恒常的になれば加配職員の雇用を維持できなくなる恐れがある＝保育の質が落ちるため、今後も傾向を注意してみていきたい。0歳児の定員割れ傾向はどの園でも顕著に表れているが、1歳児の定員が割れ始まる時期がいつ来るのかが非常に重要なため、特に注意して動向を見ていきたい。またそのような場合でも定員数を落として、職員数を減らせば良いわけではない。練度の高い保育士が安心して働ける環境が、質の高い保育の保障のひとつとなる。今の保育制度の矛盾点や課題とされている部分の多くは、待機児童が常にいて、毎年定員いっぱいに入所することでどうにかなっていた部分が大きいと思う。少子化している中で国策として園を増やしてきた中で、今後は定員割れをしていくのは当たり前。コンプライアンスを保ち、質の高い保育ができるよう、職員の配置基準なども含め、制度を早急に変えていかなければならないと思う。

### — 孤立した育児 —

地域子育て支援センターチューリップでは、基本的な育児の相談が増えている。例えば抱っこの仕方や首座りの確認など、ちょっとしたことで不安を抱えて相談されることが多い。これ自体はとても自然なことだが、問題はこのような相談が支援センターで増えている傾向にあるということ。それはつまり、昔なら親や友達、近所の人やママ友などに聞いていたが、今は聞ける人が減ってきているということを示しているのではないかと想像できる。

### — 経費増加 —

猛暑とコロナ対策の換気により、今まで使っていたエアコンの能力では足りなくなってしまうため、さらに大きなエアコンに設備更新をした。快適な温度を維持することができるようになった反面、電気高騰の中で消費電力の大きなものに変えたため、光熱費の負担は大きくなっている。また給食材料をはじめ、様々な経費が軒並み増加している。

### — 新型コロナウイルスの影響について —

昨年度に引き続き新型コロナウイルスによる影響で、クラス閉鎖や休園、職員の自宅待機や療養など出勤できなくなるケースが多数あった。園児が罹患してのクラス閉鎖もあったが、職員が罹患して必要な保育士を確保できずにクラス閉鎖するなどもあった。保護者の方にはご負担をお掛けすることになるが、今後も園児の安全を確保するために、必要な保育士が揃わないときには、クラス閉鎖をすることも考えていかなければならない。

### — 人材確保について —

保育士の採用は以前よりもより一層難しくなっている。そのような中で法人では今まで様々な広報をしてきたが、最も有効な手段だけを選び抜いてきた結果、独自のメディアマーケティングを確立してきた。そのうちSNSは特に効果がないと判断して運用を取りやめた。今後も各メディアのバランスを見ながら使っていくが、特に重要なオウメディアについては今後もコンテンツを拡充していく。

### — 愛着について —

愛着に問題を抱えている子どもが増えてきているように感じる。その背景には子どもの特性や育てづらさ、メディアの問題、親の認知特性など様々な要因がある。中には園からの働きかけで予防できるものもあるため、実施できるところからやっていきたい。家庭でも取り組みやすい方法として月間絵本の購入・持ち帰り、絵本の貸し出しなどを、絵本を通した取り組みを行っている。今後はさらに一歩進めて、絵本と愛着と学力の関係などエビデンスを説明しながら取り組みを推進していきたい。

### — 感覚統合について —

神経発達の基礎となる視覚、聴覚、前庭覚、固有覚、触覚などのバランスが悪いと思われる子どもが増えてきている。今までは主に療育に繋げることで、バランスを整える支援を行ってきた。もっと小さい頃からの経験の積み重ねで感覚の発達を促すことで比較的整っていくこともあるので、来年度以降でさくらさくらんぼのリズムを園のプログラムとして、もう一度再構築していく。リズムは以前から行っていたが、各クラスのリズムの頻度にバラつきが大きくなってきていること、ひとつひとつの運動の狙いやポイントがあやふやな職員もいることから、全職員で再確認していきたい。

■ 理事会開催日

令和4年6月10日（金） みなし議決

- (1) 令和3年度事業報告および決算報告
- (2) やくいんのほけん加入について
- (3) 評議員会の招集について

令和4年12月28日（水）

- (1) 令和4年度一次補正予算
- (2) 育児介護規程の改訂について

令和5年3月27日（月）

- (1) 令和4年度二次補正予算
- (2) 令和5年度事業計画及び予算
- (3) 就業規則の改訂について
- (4) 法人監査について
- (5) 経理規程の変更について

■ 評議員会開催日

令和4年6月24日（金）

- (1) 令和3年度計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認

■ 監査などの実施

令和4年5月24日 小林会計事務所

令和4年6月1日 法人監事による監査

令和4年7月7日～ 法人指導監査

令和4年7月8日

※施設指導監査はコロナや牧之原市・裾野市などの影響により中止となりました

## ■ 保育園利用児童数と職員配置

### たんぽぽ保育園

保育所名		たんぽぽ保育園										基本部分		基本部分		※水色の部分は計算式が入っていますので、入力できません。			
対象月	定員	初日入所児童数(管外受託児及び弘防的受託児を含む。)					90人以下の定員の場合「1」を入力	保育標準時間認定を受けた児童が利用する施設の場合「1」を入力	必要保育士数(園基準)	当該保育所に勤務する職員数(各月初日現在)				配置基準以上の保育士配置(B-A)					
		乳児	1・2歳児	3歳児	4歳児以上	合計				保育所長	常勤保育士	非常勤、短時間勤務の保育士	保育士定数に充てることができる保育士等の合計						
		入所承諾児								(A)	①	②	(B)						
4月	90	2	33	16	33	84	1	1	10	1	13	5	4	17	7				
5月	90	2	32	16	33	83	1	1	10	1	13	5	4	17	7				
6月	90	3	34	16	33	86	1	1	11	1	13	5	4	17	6				
7月	90	3	34	16	33	86	1	1	11	1	13	5	4	17	6				
8月	90	4	34	16	33	87	1	1	11	1	13	5	4	17	6				
9月	90	5	34	16	33	88	1	1	11	1	13	5	4	17	6				
10月	90	6	34	16	33	89	1	1	12	1	13	5	4	17	5				
11月	90	6	34	16	33	89	1	1	12	1	13	6	5	18	6				
12月	90	6	34	16	33	89	1	1	12	1	12	5	4	16	4				
1月	90	6	34	16	33	89	1	1	12	1	12	5	4	16	4				
2月	90	6	34	16	33	89	1	1	12	1	12	5	4	16	4				
3月	90	6	34	16	33	89	1	1	12	1	12	5	4	16	4				

### たんぽぽ第二保育園

保育所名		たんぽぽ第二保育園										基本部分		基本部分		※水色の部分は計算式が入っていますので、入力できません。			
対象月	定員	初日入所児童数(管外受託児及び弘防的受託児を含む。)					90人以下の定員の場合「1」を入力	保育標準時間認定を受けた児童が利用する施設の場合「1」を入力	必要保育士数(園基準)	当該保育所に勤務する職員数(各月初日現在)				配置基準以上の保育士配置(B-A)					
		乳児	1・2歳児	3歳児	4歳児以上	合計				保育所長	常勤保育士	非常勤、短時間勤務の保育士	保育士定数に充てることができる保育士等の合計						
		入所承諾児								(A)	①	②	(B)						
4月	70	2	24	13	24	63	1	1	8	1	12	0	0	12	4				
5月	70	3	24	13	24	64	1	1	8	1	12	0	0	12	4				
6月	70	3	24	13	24	64	1	1	8	1	12	0	0	12	4				
7月	70	4	24	13	24	65	1	1	9	1	12	0	0	12	3				
8月	70	5	24	13	25	67	1	1	9	1	12	0	0	12	3				
9月	70	6	24	13	25	68	1	1	9	1	12	0	0	12	3				
10月	70	6	24	13	25	68	1	1	9	1	12	0	0	12	3				
11月	70	6	24	13	25	68	1	1	9	1	12	0	0	12	3				
12月	70	6	24	13	25	68	1	1	9	1	12	0	0	12	3				
1月	70	6	24	13	25	68	1	1	9	1	12	0	0	12	3				
2月	70	6	24	13	25	68	1	1	9	1	12	0	0	12	3				
3月	70	6	24	13	25	68	1	1	9	1	12	0	0	12	3				

■職員の状況

		令和4年4月1日～令和5年3月31日					
		増			減		
		入職	異動入	産休育休復帰	退職	異動出	産休育休取得
たんぽぽ保育園	常勤	2	0	1	2	0	2
	非常勤	1	0	0	1	1	0
たんぽぽ第二保育園	常勤	2	1	0	3	0	0
	非常勤	0	0	1	1	0	0
		5	1	2	7	1	2

■退職理由の内訳

結婚による引っ越し	2
地元に戻るため	1
保育感相違	1
人事拒否	1
契約期間満了	1
体調不良	1
	7

■利用(開所)日・利用(開所)時間

たんぽぽ保育園

日曜祝祭日、年始年末を除く日 (ただし土曜日、大型連休などは希望保育)  
7時05分から19時まで 11時間55分

たんぽぽ第二保育園

日曜祝祭日、年始年末を除く日 (ただし土曜日、大型連休などは希望保育)  
7時05分から18時45分まで 11時間40分

子育て支援センターチューリップ

土・日祝祭日、年始年末を除く日 (GW、お盆など一部休業有)  
9時30分から16時00分まで 6時間30分

■保育内容

全体的な計画及び事業計画に沿って調整を行いながら実施

■職員研修、職員会議、災害訓練、健康診断等予定

- ① 職員研修は研修要領にて実施
- ② 職員会議は毎週1回を基本として実施
- ③ 災害訓練月1回 年間計画に則り実施
- ④ 健康診断、年間計画に則り実施

## ■給食の給与栄養目標量と達成率

区分	月	1人1日当たり給与栄養量												
		エネルギー	たんぱく質	脂肪	ナトリウム	カリウム	カルシウム	鉄	ビタミン				食物繊維	食塩
		A	B1	B2	C									
3歳以上児	年間平均	561	21.2	17.0	818	737	224	2.7	195	0.31	0.33	32	4.0	2.1
	給与目標	515	18.6	14.9	591	563	219	2.2	184	0.27	0.31	20	3.2	1.5
	達成率	109%	114%	114%	138%	131%	102%	123%	106%	115%	106%	160%	125%	140%
3歳未満児	年間平均	481	17.5	13.9	698	595	189	2.2	156	0.25	0.27	24	3.2	1.8
	給与目標	455	16.5	12.6	591	448	184	2.2	165	0.24	0.27	19	3.2	1.5
	達成率	106%	106%	110%	118%	133%	103%	100%	95%	104%	100%	126%	100%	120%

※ほぼ同じメニューのため指標としてたんぱこ保育園の数値を使用

法人としての給食の質が揃うよう2園の設備やレシピ、献立など標準化を図ってきた。昨年度よりも栄養素ごとのバラつきが減ってきたが、毎日のバラつきが大きいときがある。なるべく日毎で見てもバラつきの少ない給食が提供できるよう今後も課題として取り組んでいきたい。

## ■第三者委員会 苦情解決・ご意見など

苦情やご意見はありませんでした。



## ■地域子育て支援センター

### 1. 年間利用者数（月別利用者数）及び相談件数

令和4年度 たんぼ保育園子育て支援センター(チューリップ)				地域子育て支援拠点事業の実績											参加人数は親子合計人数		
月	家庭訪問	専門機関紹介	専門機関との連携	園庭開放(プール)	地域支援活動		子育て及び子育て支援に関する講習等(※2)					その他の講座	季節の行事	計			
	件数	件数	件数	回数	※1	赤ちゃん	1歳	2歳	誕生会	たんぼぼわくわくタイム							
4月	1	1	2	19	回数	0	回数	1	1	1	0	0	4	0	7		
					人数	0	人数	13	8	21	0	0	39	0	81		
5月	0	0	0	19	回数	0	回数	1	1	1	1	0	3	0	7		
					人数	0	人数	15	12	19	13	0	33	0	92		
6月	0	2	2	22	回数	0	回数	1	1	1	0	1	5	0	9		
					人数	0	人数	19	14	16	0	13	86	0	148		
7月	0	1	0	20	回数	0	回数	1	1	1	1	0	1	3	8		
					人数	0	人数	10	11	19	14	0	5	54	113		
8月	0	2	2	19	回数	0	回数	1	1	1	1	0	1	5	10		
					人数	0	人数	22	11	7	12	0	12	48	112		
9月	0	1	3	20	回数	0	回数	1	1	1	1	1	4	0	9		
					人数	0	人数	14	10	15	15	20	71	0	145		
10月	0	0	1	20	回数	0	回数	1	1	1	1	1	2	1	8		
					人数	0	人数	15	16	16	13	18	129	103	310		
11月	0	0	1	20	回数	0	回数	1	1	1	1	0	4	1	9		
					人数	0	人数	16	12	19	5	0	79	23	154		
12月	0	0	2	19	回数	0	回数	1	1	1	1	1	3	0	8		
					人数	0	人数	26	25	17	18	24	18	0	128		
1月	0	0	1	18	回数	0	回数	1	1	1	1	1	3	0	8		
					人数	0	人数	19	16	14	22	14	61	0	146		
2月	0	0	4	19	回数	0	回数	1	1	1	1	1	3	0	8		
					人数	0	人数	18	13	17	15	26	64	0	153		
3月	0	0	1	20	回数	0	回数	1	1	1	1	0	3	0	7		
					人数	0	人数	16	15	25	29	0	32	0	117		
合計	1	7	19	235	回数	0	回数	12	12	12	10	6	36	10	98		
					人数	0	人数	203	163	205	156	115	629	228	1,699		

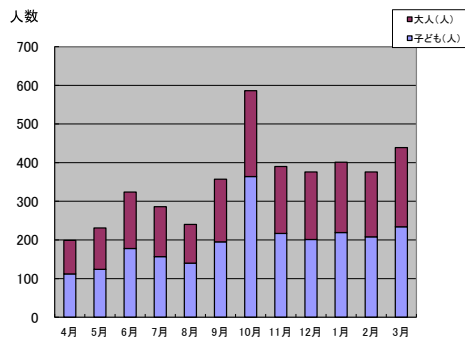
### 令和4年度 月別利用状況一覧表

月	開設日数	利用者数(人)			1日平均(人)		
		子ども	大人	合計	子ども	大人	合計
4月	19	112	87	199	6	5	10.5
5月	19	124	107	231	7	6	12.2
6月	22	178	146	324	8	7	14.7
7月	20	157	129	286	8	6	14.3
8月	19	140	100	240	7	5	12.6
9月	20	195	162	357	10	8	17.9
10月	20	364	222	586	18	11	29.3
11月	20	217	173	390	11	9	19.5
12月	19	201	175	376	11	9	19.8
1月	18	219	182	401	12	10	22.3
2月	19	208	168	376	11	9	19.8
3月	20	234	205	439	12	10	22.0
合計	235	2,349	1,856	4,205	10	8	17.9

### 相談関係

月	育児相談	電話相談	問い合わせ	合計
4月	6	3	1	10
5月	14	0	5	19
6月	15	0	1	16
7月	14	0	6	20
8月	7	0	1	8
9月	16	0	2	18
10月	12	0	1	13
11月	12	0	3	15
12月	11	2	2	15
1月	16	0	5	21
2月	16	0	0	16
3月	8	0	1	9
合計	147	5	28	180

令和4年度 子育て支援センター利用状況



最新の知見に基づいた知育玩具や、感覚統合の観点から室内でも体を動かして遊ぶことのできる遊具を多数導入。また愛着形成の観点から独自に絵本を購入し、貸し出しをしている。それらの影響もあってか、利用者数が増えてきている。  
※相談関係は実態と乖離した数字とならないように、過度な参入はしていない。